



市章

広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243-04

世帯と人口

昭和60年6月1日現在
世帯 28,832世帯(+111)
人口 92,457人(+206)
男 47,548人 女 44,909人

毎月1日・15日発行

ふるさとの昔話を知ってる

いまから千二百年もの遠い昔のお話です。天竺十三年、聖武天皇は、人々の平和な生活を送って国ごとに国分寺と国分尼寺を建てようとお命じりました。相模の国では、海老名がよい土地であったのでここに建てられることになりました。

やがて、天をよぶような七重の塔や色々な建物のある国分寺が、そこから北に五百メートルほど離れた場所に国分尼寺ができました。

尼の泣き水



そのころ、国分寺の下を流れる相模川で、魚を取って食べていた若い漁師がいました。その漁師はいつしか国分尼寺の尼さんと知り合い、たがいに愛し合うようになりました。

尼さんは結婚が禁じられていたのに、二人はみんないくつかのうちに会えなければ...と訳を話しました。その夜のことです。火事だ、火事だ。国分寺が燃えているぞ!

「注」尼の泣き水伝説はいくつかの説があります。それを紹介します。魚をとったのは相模川でなく海だとする説。また汲み上げたのは尼でなく、(あま)漁夫だとする説などがあります。



冒険 ホルスの水と狼の支配者悪魔の種々の種々なる剣をかざして戦うホルス少年の勇姿を描く

歴史のまち海老名には、尼の泣き水。なぞたくさん昔話残されています。これらは、親から子へ、子から孫へと口伝えに承継されてきたものです。しかし最近ではテレビの普及などで、この良い風習が途絶えつつあります。

このコーナーは、人向けに書かれたものなので、子供たちにはわかりにくいようです。そこで、全編を子供向けに書き直し、電話による昔話のサービスを日本電信電話株式会社の協力で、七月十五日から始めることにしました。

昔話は三分にすぎず、一通話で聞けるようになっていきます。話の内容は、週間ごとに変わります。第一回は「通聞されるのは、尼の泣き水」左、「そして一田の草三」と続きます。

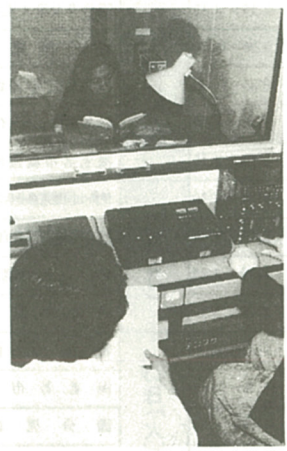
電話の聞ける電話番号は33・三三三八、ミンワミワでおぼえやすくなっています。

昔話の吹き込みは、視覚障害者の方のために「声の広報」などを制作している録音奉仕グループ「矢ぐるまの会」酒井つね子会長(会員41人)の方々が担当しました。

子供たちのために強くなってほしいと願うのは、何回も練習をして、その後本番に望みました。

出来上がりは、素晴らしいものです。ぜひお子さんに聞かせるようにお勧めください。

問い合わせは、秘書広報課(内線)へ。



昔話を録音(総合福祉会館で)

7月15日から

矢ぐるまの会が子供向けに録音



内容は、週間ごとに変わります。第一回は「通聞されるのは、尼の泣き水」左、「そして一田の草三」と続きます。

昔話の聞ける電話番号は33・三三三八、ミンワミワでおぼえやすくなっています。

昔話の吹き込みは、視覚障害者の方のために「声の広報」などを制作している録音奉仕グループ「矢ぐるまの会」酒井つね子会長(会員41人)の方々が担当しました。

子供たちのために強くなってほしいと願うのは、何回も練習をして、その後本番に望みました。

出来上がりは、素晴らしいものです。ぜひお子さんに聞かせるようにお勧めください。

問い合わせは、秘書広報課(内線)へ。

夏休み情報

- 夏休みプランナリウム教室
 - ①「春の星空と大空への夢」7月1日・2日
 - ②「夏の星空と太陽系」8月1日・3日
 - ③「とも土曜の午後と日曜を除く、放映時間」
 - ④「第1回目が午前10時11時、第2回目が午後2時3時。対象は一般で1回先着80人まで、入場無料。問い合わせは、教育センター(33・七七二)へ。
- 温故館特別展「郷土かるた展」
 - 7月24日・9月1日の間の月曜日を除く毎日
 - 午前9時～午後5時(温故館)
 - 内容は郷土かるたの絵の原画の展示、郷土かるたハイキングコースの紹介、写真の展示、温故館は海老名駅から国分寺台バス行き「国分」バス停下車すぐ前、問い合わせは社会教育課(内線)へ。
- 子供料理教室 7月25日(木)
 - 午前10時～午後1時、市立中央公民館で。内容は簡単な昼食を冷たいお菓子。対象は小学4年1高年生、24人。超えた場合抽選。申し込みは7月17日(必着)までに、往復ハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、郵送してください。
- 親子キャンプ 8月3日・4日、県立藤野青少年の家付属キャンプ場。人員は20家族80人ほど、費用は1人1千300円(交通費含まず)。申し込みは7月10日午前8時半から電話で先着順で受付。問い合わせは県立藤野青少年の家(33・四二六八・九二八二四)へ。
- 郷土の質問教室「海老名市の植物・歴史」
 - ①海老名市の植物 8月19日(月)午前10時～正午、20日(火)午前10時～正午、23日(金)午前10時～午後3時、市立中央公民館で。内容は市の歴史の話と史跡見学。講師は郷土史家、池田武治先生。②海老名市の歴史 8月22日(木)午前10時～正午、23日(金)午前10時～午後3時、市立中央公民館で。内容は市の歴史の話と史跡見学。講師は郷土史家、池田武治先生。③海老名市の歴史 8月22日(木)午前10時～正午、23日(金)午前10時～午後3時、市立中央公民館で。内容は市の歴史の話と史跡見学。講師は郷土史家、池田武治先生。④海老名市の歴史 8月22日(木)午前10時～正午、23日(金)午前10時～午後3時、市立中央公民館で。内容は市の歴史の話と史跡見学。講師は郷土史家、池田武治先生。



までの子供と親、当日は体験のできる服装、体育館シューズを用意。申し込みは電話で体育課(内線)へ。

●夏休み子ども名劇劇場「太陽の王子 ホルスの冒険」①7月21日(日)第1部 午前10時11時50分、市立中央公民館で。第2部 午後1時半～3時20分、県立海老名青少年会館で。人員は第1部が100人、第2部が90人。

●第13回名劇のついで「二〇〇一年宇宙の旅」7月20日(土)昼の部 午後1時半～4時10分、夜の部 午後4時～8時40分、市立中央公民館で。人員各100人。入場無料。申し込みは電話または直接に市立中央公民館(33・三三三三)へ。

●親子キャンプ 8月3日・4日、県立藤野青少年の家付属キャンプ場。人員は20家族80人ほど、費用は1人1千300円(交通費含まず)。申し込みは7月10日午前8時半から電話で先着順で受付。問い合わせは県立藤野青少年の家(33・四二六八・九二八二四)へ。

自主性を持って 行動を...

青年の祭典実行委員長 宇田 典明さん



「若者だけでなく、すべての世代の人に参加してもらいたい」と思っています。...



納得のいく仕事をするのがモットー

趣味はスキ、テニス、ゴルフなどのスポーツ。八年前結婚し、娘二人、父母はそれぞれを汁のめい距離にいる。



「名誉なことです」と語る玉置さん

福利厚生、社会参加の推進を目的に、市内の身体障害者構成された団体「伸生会」の元会長、玉置大蔵さん(中新田、81歳)が、このほど社団法人「日本身体障害者連合会」から古川会賞を受賞した。

福祉向上に19年

元会長 玉置さん(中新田)が受賞

県内では玉置さんを含む一人が対象になりました。玉置さんは昭和四十年、伸生会(当時百三十人)の会長に就任、以後十九年間、会の発足と会員の増進を期して、ハイキング、運動会などの各種行事の企画や会の運営に努めてきました。

みんなてつぐろう 静かなまち

生活騒音防止に協力

最近、自動車の空ぶき音やピアノやステレオなどの生活騒音問題が増えています。生活騒音は、ちょっとしたみんなのちょっとした近所迷惑を避けたいようにして、自分にはい音でも、他人には不快な音でも、日常生活をもう少し静かにしたいです。

6月価格情報 (単位:円) Table with columns for item, unit, and price. Includes items like oil, rice, and various goods.

*価格は、海老名市消費生活モニター30名の協力を得て、月初めに調査した通常平均価格です。()内は前年同月比で△印は安。

土曜日

7月は7日・21日 トウモロコシのもぎ取り

生活用物品 交換情報 両日とも午前9時半~午後4時市立図書館。対象:18歳以上20歳未満の市内在住者...



非行の社会を

七月は「社会を明るくする運動」強調月間



過度の期待は子供を押しつぶします

あなたも 受診を

42か所で結核住民検診

検診日程

Table of tuberculosis screening dates and locations. Columns include date, venue, and time.

*太わくはツベルクリン反応と同時実施

市長随想

春久君のこと

私が命名した春久君は、現在、乳児院でよく育っています。...

10月1日

国勢調査にご協力

今年で数えて14回目。国勢調査の対象は全国で約1億2100万人です



健康相談の日程の誤り

本紙6月15日号で、7か月児健康相談実施日が7月11日とありますが、7月26日の誤りでした。

市役所から

市営住宅の入居者 彩久保・空室発見 入居者の募集 入居資格は市内在住・在勤半年以上の方...

催しもの

市内近世古文書展 7月27・28日、8月3・4日、各日午後半時~3時半。市立中央公民館で、対象は市内在住、在勤、在学の高専生以上の方...

さわやかテレホン 市の市役所だより 33-1212 毎週新しい情報を おとどけます

スポーツ

イモづくりに挑戦

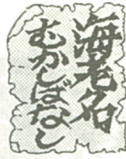
勝瀬子供会が自主企画

「へえ、サツマイモをつくるには、苗を植えるの」。
おいしいサツマイモを食べたい



秋には、おいしいサツマイモがとれるぞ。

とのある子供が多いが、サツマイモを育てたことのある子供は少ないのでは。勝瀬子供会・村山隼子会長、会員子供44人・大人34人では、近くにある畑を借り、特に梅雨に入って雨のやまは六月九日に、子供たちはおききしたり、レインコートを着ながら、約三百平方メートルの畑に苗を植えた品種は栗のようにつくって黄色い金時。収穫は十月下旬。



第川話

水道敷設工事

横須賀水道にまつわる話(中)

も川も野も池もおかまいなし、お宮もお寺をこのけそのけで、墓地もお墓も踏みつづつしての突貫工事であった。

前話で、海老名耕地からの出土品に関連して水道工事によれたが、当時の日本海軍は世界列強との建艦競争に躍り出た。横須賀海軍工廠(しよこ)では、スクリュー軸の冷却水や、焼き入れに必要な良質の水が不足し、また艦艇出航の際積載する飲料水も、横須賀市民との配分に苦慮していた。

そこで海軍省は、良質の水を大量供給できる水源地(半原(愛川町)に求め、半原と横須賀を結ぶ直線を真央に一本ぐいと引いた。それが横須賀海軍水道で、時を移さず測量が始まり、あとは山

大谷の農家の開宮一夫さん(おもと)赤井光夫さん(おに)に協力を願って、会って「サツマイモづくり」に取り組んでいる。

六つ沼の水田にかけて事故が頻発し、毎日のように怪我(けが)人が出たため、だれも言わなく、供養もせずに墓を踏み潰したからだ。昔の水車(うづ)の上レールを敷いたからだと、いろいろな因縁はながさざやかれた。工事にたすさわる人たちが気にして、お友(はら)いをしたり、お浄(きよ)めをしたりしたが、一向に事故は減らず、かえって本職の土工たちの中に怪我人が増え、次々と看板で引き出される状態だった。



有鹿神社裏の相模川架橋・横須賀水道

それは「六つ沼の水田は地盤が特に軟弱で、豆腐の上レールをのせようものだから、走り下ったトロッコは」で激しく横揺れし、速度が限界を越すと脱線す

それは「六つ沼の水田は地盤が特に軟弱で、豆腐の上レールをのせようものだから、走り下ったトロッコは」で激しく横揺れし、速度が限界を越すと脱線す

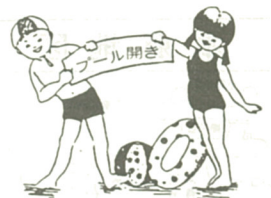


夏休みはプールで泳ごう

学校プール一般開放日程

○=一般開放 教=水泳教室 毎週月曜日は休み

学校名	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	
東柏ヶ谷小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上星小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
海老名小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中新田小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉久保小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社家小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
杉本小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
門沢橋小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
今泉小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有馬小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
柏ヶ谷小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有鹿小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大谷小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大谷中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
今泉中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
海西中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
柏ヶ谷中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
海老名中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



△開放日・時間
開放日は左表の通り。開放時間は午前九時半～十一時四十五分と午後一時～三時半。

△入場資格
市内在住、在勤者、高齢者、就学前の幼児の場合はき添いが必要。小中学生は、教委会会で発行した「入場証」(各学校で配布)を持参すること。

△その他
天候その他の理由で中止する。

△お問い合わせ
体育課(内線)まで。

△お問い合わせ
とがあります。また、更衣室がないプールもありますので、ご注意ください。人員は各プールとも百人です。定員を越えた場合は入場制限(午前中の入場者の午後入場制限など)をする場合があります。貴重品の持ち込みは、遠慮ください。紛失した場合の責任は一切負いません。